



**視察の学びを  
今後に生かす**

協力隊の江副佑輔さんが10月19日から24日にかけて、いちき串木野市と霧島市を視察・研修に行きました。

いちき串木野市では、江副さんの今後の活動や町に生かせる学びを視察。市の特産品PRの取り組みや現地の協力隊との交流、広報紙「広報いちき串木野」の担当職員との情報交換、廃校活用の現場などを訪問しました。

**視察の学びを  
今後に生かす**

協力隊の江副佑輔さんが10月19日から24日にかけて、いちき串木野市と霧島市を視察・研修に行きました。

霧島市では、地域づくりを  
実践で学ぶ「本気の地域づく  
りプロデューサー養成講座」  
を受講する江副さんが、同市  
横川町にある築90年の古民家  
カフェ「横川kitchen」を訪問。  
代表の白水梨恵さんを中心と  
した新たな町づくりの話や  
フィールドワークを通じて、  
町おこしを学びました。



江副さんは「町外の成功事  
例を知り、長島町に還元でき  
るように、デザインや今後の  
活動で具現化したい」と、学び  
を振り返りました。

**長島の古墳群を歩こう**

協力隊の山田周さんが主催  
する「もっと長島プロジェクト」  
が11月20日に行われました。  
今回は、町内の長島古墳公園  
（小浜采樹フィールド）を歩く  
「古墳ウォーク」が実施され、町  
内の小学生とその保護者ら25人  
が参加しました。

話を聞きながら、蔵之元地区の  
鬼塚古墳から白金（同地区）、小  
浜崎（同地区）、明神（同地区）ま  
での道のりを歩きました。  
参加した下平米進君（鷹巣小  
学校3年生）は「長島にこんなに  
たくさん古墳があり、驚いた。  
古墳を近くで見ると、昔の人はい  
ろいろと考えて石を積んでいる  
んだと知ったと、感想を話しま  
した。



**「地震についての講演会」  
参加者を募集**

今年は東日本大震災から10年  
の節目の年でした。  
そこで、協力隊の山田さんが、  
震災当時に宮城県石巻市で小学  
校の教諭をしていたかたを講師  
として招き、被災した学校や地  
域の様子を紹介する地震につい  
て考える講演会を開催します。  
詳細は、次のQRコードを読  
み取り、チラシをご覧ください。

●日時

12月26日（日）  
午前10時～正午

●場所

町開発総合センター3階  
大会議室

